2019.8.23　8月例会用資料

ASK歩く会
總持寺(精進料理を楽しむ)
⇒鶴見線体験

世話人(金作・原田・佐々木・大出・稲田)

開催日　2019年7月16日(火)　雨のち曇

出発　新百合ヶ丘駅

午前　9時37分

解散　午後　4時30分(鶴見駅)

参加者　29名

コース

新百合ヶ丘駅 ⇒登戸駅⇒川崎駅⇒鶴見駅

⇒總持寺拝観⇒昼食(精進料理)⇒墓苑散策

鶴見線体験

⇒鶴見駅 ⇒海芝浦駅 ⇒鶴見駅 ⇒川崎駅⇒

登戸駅⇒新百合ヶ丘駅

總持寺

曹洞宗では、中国より座禅を中心とする仏法を日本にもたらされた道元禅師と、その教えを全国に広められた四代目の瑩山禅師を両祖とし、それぞれが開かれた永平寺と、總持寺の二つを両大本山としている。
總持寺は、石川県にあった諸嶽寺を、1321（元亨元）年、太祖瑩山禅師が諸嶽山總持寺と改められたのが始まり。明治時代の焼失を機に、明治44年に石川県能登より鶴見ヶ丘の地に移転し、以来、約15万坪の広大な境内に様々な諸堂が整備されている。

鶴見駅を出発

外は、あいにくの雨ふりです

参道を行く

三松関(さんしょうかん)

高麗門の様式で建てられた総門

参道を行く

三門

門の左右に金剛力士(仁王)像が置かれ、楼上には、観音菩薩・地蔵菩薩・四天王・十六羅漢が祀られている。

香積台(そうしゃくだい)（総合受付）

これから、修行僧の案内で、堂内の拝観です

拝観待合せ

約1時間のコース

總持寺拝観ルート

拝観中、大雨でした。建物の中のため、濡れなくて、ラッキー！

百間廊下

總持寺の名物廊下。長さが、約164mある

仏殿を望む

外は、激しい雨ふり

仏殿の中

普段は中に入れません

大僧堂

修行僧のみが生活している根本修行道場。朝夕の座禅、食事、睡眠が毎日規則正しく行なわれている。

大僧堂(食事中)

食事も、修行だそうです

途中の廊下

午前4時の振鈴で起床

一日の作業や、年間行事などの写真が掲載されていた

途中の廊下

起床して直ぐの座禅

途中の廊下

毎朝、お経を唱える

途中の廊下

毎日欠かさず、回廊を、磨き上げる

ちなみに僧侶の１日です

生活すべてが修行？

放光堂

山形県鶴岡市よりの移築で、明治44年落成。かつて本堂だったが、今は位牌堂として使われ、檀信徒法要、仏前結婚式などが行われている。

大祖堂

昭和40年完成。歴代の祖師がたをお祀りする。千畳敷の堂内では、朝課・晩課の諷経をはじめ、数々の儀式が執り行われる。

昼食風景(食事の準備)

今から、食事作法を教わります

昼食風景(精進料理)

前もって予約し、食事作法も教えて頂きました。2,500円。

昼食風景

神妙な面持ち？

昼食風景(綺麗に片付け)

作法通りに出来た？

石原裕次郎さんの33回忌準備

次の日が33回忌でした

裕ちゃんのお墓へ

矢印に従って・・・・

裕ちゃんのお墓

お花が一杯！

三門（帰り道）

雨も上がりました

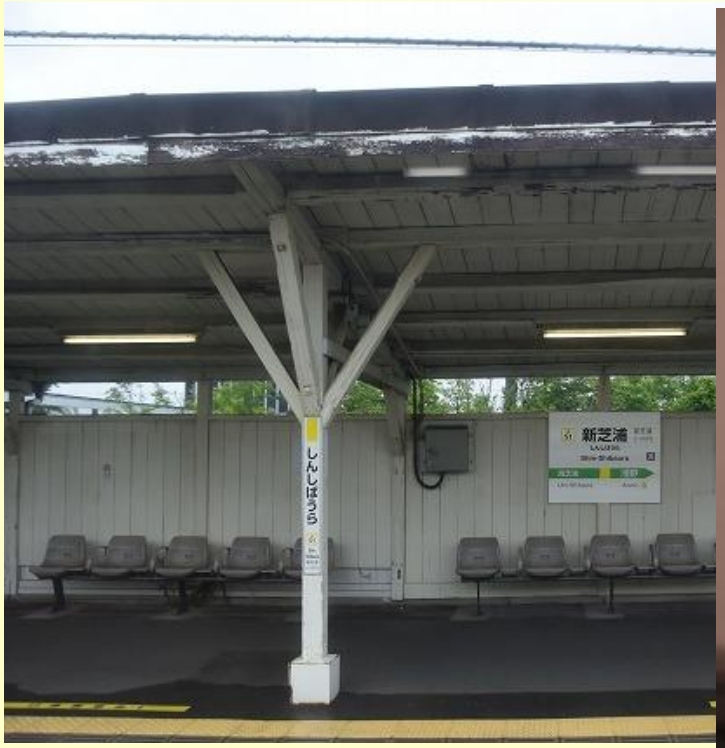
鶴見線体験

鶴見駅から海芝浦駅へ

途中風景(鶴見駅出発)

出発進行！

新芝浦から1駅だけ単線



もうすぐ終点です

海芝浦駅到着

10分ちょっとの旅でした

海芝浦駅

海芝浦駅

東芝工場構内の為、下車は出来ません

海芝公園

15分弱の短い滞在

海芝公園(コロッケを食べる)

恒例の・・・・・

海芝公園

すっかり、雨は止みました

途中風景(番外)

第二次大戦　米軍機銃攻撃の跡

S永さんが、国道駅で途中下車しました

途中風景(国道駅)

昭和レトロの駅です

鶴見駅で解散

雨も止み、楽しい一日でした

懇親会(新百合ヶ丘駅)

地元に戻って　乾杯！！

ご静聴有難うございました

今後の予定は、

８月３０日(金)　深大寺　⇒　神代植物公園
お蕎麦を楽しむ

９月２０日(金)　日向(ひなた)薬師　彼岸花

１０月３０日(水)　多摩川(1)　登戸⇒府中

１１月２５日(月)　四季の森公園　初冬の雑木林

ですので、宜しくお願い致します。